

平成29年度 事業別予算概要

事業名	20120	訟務事務事業費		予算 内線 2466	会計	1	一般会計	総合計画 基本分野 個別分野 施策の概要	根拠計画		市長公約
			款		2	総務費			実施計画事業		
担当課	危機管理室		項		1	総務管理費			H29実施計画額	千円	
			目		1	一般管理費					

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・法律の専門家への相談体制を構築し、公正な公務の確保と係争行政基盤の強化を図り、安全で安心なまちづくりに寄与する。	概要	事業の実施手法(手段)	・市に顧問弁護士を設置し、公務に係る法律問題の相談を行う。 ・行政訴訟においては、弁護士を訴訟代理人に立て対応する。
	対象者数	90,024 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績	顧問弁護士相談件数 84件										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		顧問弁護士相談件数		件	目標値						
		算出根拠等			実績値	84					
					達成率(%)		-	-	-	-	-
		訴訟件数(年間)		件	目標値	0					
		算出根拠等			実績値	1					
	成果指標				達成率(%)		-	-	-	-	
					目標値						
					実績値		-	-	-	-	
		算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-	
					目標値						
					実績値		-	-	-	-	
算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-			
			目標値								
			実績値		-	-	-	-			
算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-			

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・業務担当者の法制能力の向上
-----------------	----------------

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	・顧問弁護士相談依頼書を作成させ、事前に相談内容を精査させることで、業務担当者の法制関係能力向上を図る。	
次年度の担当課の考え方	○ 維持・改善	
	拡大	・行政活動に係る法律的紛争を未然に防止するため、今後も顧問弁護士制度を積極的に活用する。
	縮小	・総務課職員研修所等と連携し、法制関係能力向上に関する研修等の実施を検討する。
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,225	2,520	5,254	5,259
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	35	28	58	58
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

5 予算編成 (Action2)

事業内容	各種訴訟への対応など争訟行政基盤の強化への対策	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,254	5,259	5	5,254	5,254	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	5,254	5,259	5	5,254	5,254		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	21300	総合防災訓練事業費		会計	1	一般会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	高山市地域防災計画	市長公約
				款	2	総務費	個別分野	7	防災	実施計画事業	総合防災訓練事業	
担当課		危機管理室	内線	項	1	総務管理費	施策の概要	1	地域の防災力の向上と市民初動体制の確立	H29実施計画額	4,400 千円	
			2466	目	13	災害対策本部費						

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか (意図)	・防災訓練を通じて地域の防災力を向上させるとともに、市民の防災意識の高揚を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・総合防災訓練(9月) ・土砂災害・全国防災訓練(6月) ・火山防災訓練(11月)
	対象者数	90,024 人				

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練(9月) 地域と連携した総合的な防災訓練を中山中学校や支所会場で実施 土砂災害・全国防災訓練(6月) 住民への情報伝達、避難体制の確認を主とした訓練を高根地域で実施 焼岳噴火警戒避難訓練(11月) 焼岳噴火を想定した避難訓練を奥飛騨温泉郷地域で実施 							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		総合防災訓練への参加者数	人	目標値	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
				実績値	2,960	-	-	-	-
		算出根拠等		達成率(%)	93	-	-	-	-
		土砂災害防災訓練への参加者数	人	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	68	-	-	-	-
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	68	-	-	-	-
		火山防災訓練への参加者数	人	目標値	500	500	500	500	500
				実績値	544	-	-	-	-
		算出根拠等		達成率(%)	109	-	-	-	-
				目標値					
				実績値					
		算出根拠等		達成率(%)					
				目標値					
				実績値					
		算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・実践型の防災訓練を通じて、市民の防災意識の高揚を図る。 ・全市民が参加できる訓練の実施や啓発活動の実施により、全市民的な防災意識の向上につなげる。
-----------------	---

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域での土砂災害を想定した訓練を実施 より実践に近い内容となるよう防災訓練を計画 市民の防災意識の高揚に重点を置いた防災訓練を計画 県や近隣自治体との広域連携訓練を計画 	
課の考えの担当	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	
	<input type="radio"/> 拡大	・実践的な防災訓練を行い、防災体制の強化を図るとともに、市民の防災意識の高揚を図る必要があり、今後も継続実施が必要である。
	<input type="radio"/> 縮小	・広域的な被害を想定し、県及び近隣市村と連携した訓練を計画する。
	<input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,140	2,754	4,000	4,824
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 34	30	44	54
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 91,605	90,938	90,024	90,024

5 予算編成 (Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練の実施(9月) 土砂災害防災訓練の実施(6月) 火山防災訓練の実施(11月) 	要求のポイント	・地震等を想定した実践的な防災訓練に必要な経費を計上	事業実施の課題	・自助、共助の防災意識の向上
------	--	---------	----------------------------	---------	----------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,000	4,824	824	4,100	4,100	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	4,000	4,824	824	4,100	4,100		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	21310	災害対策事業費	予算	会計	1	一般会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	高山市地域防災計画	市長公約	自然災害などの発生時に地域や避難所のリーダーとなる市民防災リーダーの育成に努めます。
			内線	款	2	総務費	個別分野	7	防災	実施計画事業	災害対策事業		
担当課		危機管理室	2466	項	1	総務管理費	施策の概要	2	防災体制の充実	H29実施計画額	107,700 千円		
				目	13	災害対策本部費							

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民の防災意識が高く、地域の多様な主体が連携し、災害時に地域の防災力が有効に機能している。 ・地震や豪雨、豪雪、火山噴火など自然災害発生時に市民の生命や財産を守る総合的な防災体制が整っている。 ・大規模災害発生時の広域防災体制や観光客防災体制が確保されている。	概要	事業の実施手法(手段)	・防災エキスパート育成研修により地域防災リーダーを育成する。 ・防災行政無線、防災ラジオ、メール配信サービス等による多様な情報伝達手段を確保する。 ・災害備蓄品の計画的な購入を進める。 ・災害時応援協定の締結により防災体制を充実する。
	対象者数	90,024 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> ・防災エキスパート事業による、自動、共助による防災力の向上 ・防災ラジオ普及事業補助金の助成期間を延長(平成28年3月→平成29年3月) ・備蓄計画に基づいた災害用食糧等の購入 								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		災害用食糧米備蓄数		食	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
		実績値			61,912	-	-	-	-	
		算出根拠等			達成率(%)	103	-	-	-	-
		市内防災士の数		人	目標値	100	100	100	100	100
		実績値			91	-	-	-	-	
	算出根拠等			達成率(%)	91	-	-	-	-	
	地域防災リーダーがいる町内会の割合		%	目標値	60	60	60	60	60	
	実績値			51	-	-	-	-		
	算出根拠等			達成率(%)	85	-	-	-	-	
	災害応援協定締結団体数		団体	目標値	80	80	80	80	80	
	実績値			73	-	-	-	-		
算出根拠等			達成率(%)	91	-	-	-	-		
成果指標		火山防災協議会設置数	協議会	目標値	3	3	3	3	3	
実績値			4	-	-	-	-			
算出根拠等			達成率(%)	133	-	-	-	-		
			目標値							
			実績値							
			達成率(%)							

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・地域の訓練、少数避難時においても対応しやすい小分けタイプの備蓄食料の充実 ・市内防災士のネットワークづくりの促進
-----------------	--

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	・防災エキスパート事業の実施による市民の自動・共助の取り組みを促進する。 ・更新予定の備蓄食糧の有効活用を行う。 ・小分け備蓄可能な備蓄食料の検討を行う。	
課の考え(担当)	○ 維持・改善	
	拡大	・防災エキスパート事業の実施による災害時の市民初動体制の確立 ・利用料金方式の見直しなどの検討をした上で、防災ラジオ普及促進策を実施する。
	縮小	・備蓄品購入計画に基づく計画的効果的な備蓄の推進
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	104,740	82,110	166,920	123,736
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,143	903	1,854	1,374
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024	90,024

5 予算編成 (Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線、防災ラジオ、メール配信サービス等による多様な情報伝達手段の確保 ・災害備蓄品の計画的な購入 ・避難所運営リーダーの育成 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の発生に備え、防災体制の充実を図るために必要な経費を計上 ・倒木被害防止のための道路沿線立木の伐採 ・車中泊避難者の発生など、大規模地震で新たに浮かびあがった課題への対応 	事業実施の課題	・市民防災リーダーが災害時に有効に機能するための体制づくり
------	---	---------	--	---------	-------------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		166,920	123,736	△ 43,184	117,452	117,452	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		1,695	1,695				
	県支出金	7,250	6,875	△ 375	6,875	6,875		
	その他	58,718	26,690	△ 32,028	27,495	27,495		
	一般財源	100,952	88,476	△ 12,476	83,082	83,082		